

あきた未来創造部

総務企画委員会

【議案関係資料】

6月12日提出

令和6年第1回定例会（6月議会）予算及び付託議案審査関係資料

令和6年6月12日
あきた未来創造部

【予算関係】

<あきた未来戦略課>

地域振興局施設設備修繕事業について . . . 3

<次世代・女性活躍支援課>

地域におけるジェンダーギャップ解消に向けた理解促進事業について . . . 4

地域振興局施設設備修繕事業について

あきた未来戦略課

1 目的

山本地域振興局に設置している非常用自家発電機が故障したことから、非常時における電源確保のため、当該発電機を更新する。

2 内容

- ・経緯 令和5年9月の設備点検時に非常用自家発電機の分解点検を推奨されたため、令和6年2月に分解点検を実施したところ、エンジン部分の破損が確認された。
- ・現在の状況 当該発電機の使用を停止し、更新するまでの間、仮設の自家発電機を設置して代替している。
- ・今後の予定 令和6年7月 工事発注
令和6年9月 契約締結・工事着手
令和7年2～3月 工事完了

3 予算額

15,114千円 (債)11,300千円 (3,814千円)
内 訳 [工事請負費 15,114千円]



建 屋



非常用自家発電機

地域におけるジェンダーギャップ解消に向けた理解促進事業について（新規）

次世代・女性活躍支援課

1 目的

男女共同参画社会づくりを促進するため、ジェンダー・バイアスの払拭に向けて「地域の女性参画の促進」をテーマとしたワークショップを開催するほか、固定的性別役割分担意識を解消するための啓発素材の作成・配布により、地域コミュニティの活性化を図るとともに、県民自らの気づきや行動変容につなげる。

2 内容

(1) ワークショップの開催

- ・開催時期 9月、11月（2回）
- ・開催地 県北・中央・県南（各地域1市町村）
- ・参加者 県民（各地域50～100名）
- ・実施内容 講演及びワークショップ

(2) 啓発素材の作成・配布

ジェンダーギャップに関する具体的な事例等を掲載したリーフレットや動画等の啓発素材を作成し、市町村等へ配布するほか、ウェブサイト等で配信する。

3 予算額

3,360千円（○3,360千円）

〔	報償費	750千円	〕
	旅費等	917千円	
	委託費	1,693千円	
		(啓発素材作成費)	